

## 外観



敷地総面積736,750㎡の広大な敷地を持つ主要拠点である工場。平成17年には「緑化推進運動功労者内閣総理大臣表彰」を受賞している。

## トイレ入口



工場の入口近くに設けられたトイレ空間。スリッパに履き替えてトイレを使用している。

## 女性トイレ 大便器ブース



女性社員より要望の高かった擬音装置を設置。棚付き紙巻器を用い小物が置きやすい配慮も追加している。

## 女性トイレ 洗面コーナー



男性トイレとともに洗面コーナーは未改修。以前よりお湯の出るアクアオート(自動水栓)が使用されている。

## 男性トイレ 全体



壁、床を白い部材に張替えたことと、照明をLEDに変更して照度を上げたことで、空間全体が明るい雰囲気になっている。

## 男性トイレ 小便器コーナー



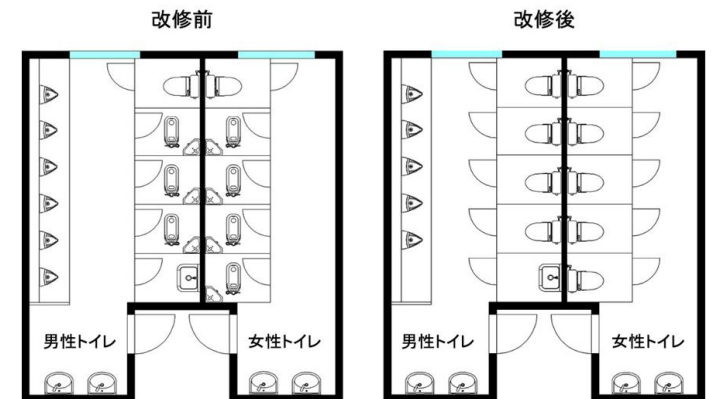
改修前はタイル張りだったおだれ石を、においや汚れを軽減するハイドロテクト・フロアにし、小便器前の壁は汚れを拭き取りやすいキッチンパネルで仕上げている。

## 改修前



改修前は、印象が暗いトイレ空間。洋式便器が男性トイレ女性トイレそれぞれ1つのみであったため、不便を感じていた。

## トイレ図面

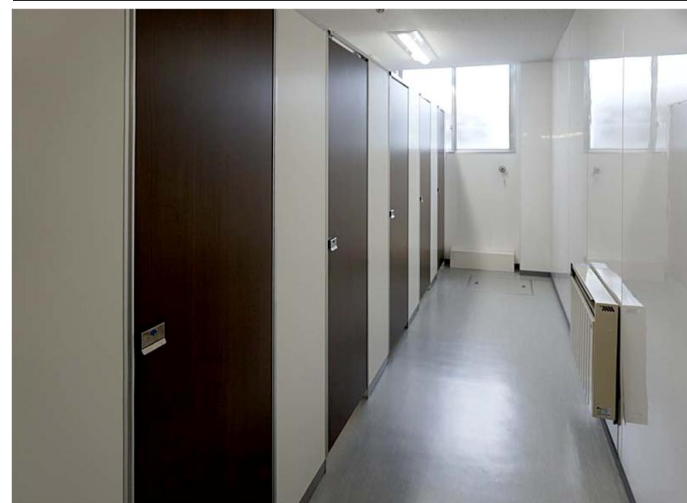


## 男性トイレ 大便器ブース



和洋リモデル工法を用い和式便器から洋式便器に変更し、すべての大便器にウォシュレットを完備。ブース内の寸法はW1000×D1300mmと空間を広めに確保している。

## 女性トイレ 大便器コーナー



男性トイレ同様の明るい空間。これまで同色だったブース材を、扉のみ色を変えることで空間に動きを出している。

## 建築概要

名称	YKK AP東北製造所 ガラス棟
所在地	宮城県大崎市三本木字吉田1
施主	YKK AP株式会社 東北製造所
設計	株式会社東北リファイメント
施工	株式会社東北リファイメント
竣工年月	(改修)2018年5月

## 水まわりの特長

### <改修の経緯>

1974(昭和49)年、宮城県大崎市三本木にYKK AP東北製造所を創設。敷地総面積736,750㎡の広い敷地には、住宅用建材をはじめ、エクステリア商品、エントランス商品、木質インテリア建材、複層ガラス、ビル建材、樹脂窓を生産する工場が建っている。今年で44年目を迎え、建物全体的に老朽化が進んでいた。YKK AP東北製造所では、福利厚生の上昇のために毎年テーマを設けて社員にアンケートを実施している。18年度のテーマはトイレだったため、擬音装置の設置や和式便器から洋式便器への入れ替え、全体的にキレイにしてほしいなどの要望が出ていた。

### <トイレの特長>

改修前は男女とも空間が暗く、洋式便器は男女各1ヶ所のみ設置。女性トイレには擬音装置もなく不便を感じていたが、今回和洋リモデル工法を用いてすべて洋式便器へ改修を実施、擬音装置も設置した。また、この改修を機に清掃方法を湿式清掃から乾式清掃に変更し、臭いの軽減がはかれた。これまで「行くのが辛かったトイレ」が「行くのが楽しいトイレになった」と女性社員から喜びの声が挙がっている。